

No. 753

昭和53年

12月1日

市報

# やまぐち



市報は、家族でまわし読みをし、とじて保存しましょう。

## ひろがる連帯の輪

十一月は全国青少年健全育成強調月間です。この行事の一環として、山口市では、青少年の社会参加実践活動として、青少年へ奉仕心と郷土への愛着を促すために公共施設の清掃活動を計画しました。

◆ ◆ ◆

子ども会などにその参加を呼びかけるとともに、関係団体へも協力を求めました。

◆ ◆ ◆

その結果、子どもたちのほか、町内会、婦人会、青少年指導員、青年団など十三団体の協力をえて、十一月十九日、十六地区で、四千人が参加、公園や神社、史跡など市内二十数カ所の清掃作業を行いました。

◆ ◆ ◆

子どもたちは、手にもつたホウキやカマに、郷土の愛着が伝わり、大人は生きた実践の成果とひろがる連帯が胸に伝わってくるような清掃作業のひとときでした。

(写真・木町の人たちの)  
(香山公園の清掃)

四千人が清掃作業  
奉仕と愛着心を  
育てようと――

53年度

## 市表彰

山口市表彰規則による昭和五十三年度の受彰者の表彰式が、十一月二十二日市民会館小ホールで行われ、堀市長から、受彰者に表彰状と記念品が贈られました。

今年度の受彰者の内訳は、自治六人、芸術文化二人、社会事業四人、体育二人、交通安全一人、産業二人、多額寄付三十三人、八団体、人命救助六人、優良団体二団体、合わせて五十六人、十団体です。

いずれも、市政の進展や各分野の向上発展に尽されているかたたちです。受彰者は次のとおりです。（敬称略）

人福祉・秋穂二島 多年、老人

育・大手町 多年、市体育協会

クラブの指導発展に尽した。

理事・ソフトボール協会理事長

として、社会体育の発展とソフトボール競技の普及に尽した。

体育事業功労者 二人

トボール競技の普及に尽した。

## ■自治功労者 六人

▽ 笹貫嘉治 (73・協力委員・折

本二丁目) ▽ 小田君江 (62・協

力委員・黄金町) ▽ 中村實槌

(66・協力委員・佐山) ▽ 藤村

フミコ (60・協力委員・本町一

丁目) ▽ 別府二章 (69・協力委

員・瀧町) ▽ 渡邊繁 (67・協力

委員・嘉川) 以上、いずれも

十年間以上、市政協力委員とし

て市政の発展に尽した。

## ■芸術文化功労者 二人

▽ 笹村速人 (67・川柳・大歳)

多年、川柳を研さんし、後進の

指導育成に尽した。▽ 安田博文

(50・ダンス日本舞踊・中河原

町) 多年、県ダンス連盟指導者

会長、市文化協会理事として健

康的な社交ダンスの普及、日本

舞踊の各流派の交流に努めた。

## ■社会事業功労者 四人

▽ 小田陽信 (57・民生児童委

員・吉敷) ▽ 開作君枝 (57・民

生児童委員・中河原町) ▽ 杉山

巖 (73・民生児童委員・米屋

町) 以上、いずれも十五年間、

民生（児童）委員として熱心に

活動された。▽ 藤山猛 (82・老



受彰者のうちの最年少者村上弘太郎君(8才)しました。堀市長から賞状と記念品が贈られました。村上君は幼児が列車事故にあつたものです。

## 五十六人十団体を表彰

## 山口県選奨に

（56・本町二丁目・日本獣医師会理事）

山口市から

楫間 前市長 ら九人

重要文化財（建造物）に

## 六つの追加指定

十一月十七日開かれた国文化財審議会で、市内では、神社

や寺にある次の六つの物件が重

要文化財（建造物）に追加指定の

答申が文部大臣にされました。

これらは、近く重要文化財に指

定される予定です。

■ 物件

○ 古熊神社本殿—宮殿一基。洞

春寺観音堂—伝厨子裏板一枚。

今八幡宮本殿—宮殿三基・棟札

一枚。今八幡宮楼門—絵馬。八

坂神社本殿—棟札一枚。平清水

八幡宮本殿—宮殿一枚。

X X

市内には、現在建造物は十一

の重要な文化財があります。この

うち、六つの重要な文化財につけ

加わえて指定されるものです。

として、多年、総合基盤整備、菊や果樹の圃地づくりなどの育成に尽した。

菊や果樹の圃地づくりなどの育成に尽した。  
生命建物共済農業協同組合連合会・佐山農業協同組合・仁保農業協同組合・山口市農業協同組合合カーブミラー多数寄付。

## ■寄付功労者 三十三人 八団体

多額寄付一

## ■人命救助者 六人

金井毅 (51・道場門前二丁目) ▽ 嶋田富士雄 (51・前町)

▽ 八木宗十郎 (79・白石一丁目) ▽ 武安良助 (74・東京都目) ▽ 山一林業株式会社 (中市町目) ▽ 岩崎茂三郎 (79・朝倉町) ▽ 片山光子 (57・東山一丁目) ▽ 佐久間清子 (50・前町) ▽ 矢儀トキ子 (59・嘉川) ▽ 赤川次郎 (70・石鶴音町) ▽ 岸田新一 (76・前町) ▽ 南秀雄 (69・大内) ▽ 荒瀬三郎 (63・道場門前二丁目) ▽ 石田三郎 (52・湯田温泉一丁目) ▽ 伊藤孝夫 (58・下松市) ▽ 岩村義昭 (44・円政寺町) ▽ 河野俊貞 (52・湯田温泉五丁目) ▽ 河村實雄 (44・徳山市) ▽ 下野一興 (59・大内) ▽ 中尾義一 (53・吉敷) ▽ 信國博 (67・三の宮一丁目) ▽ 原田修治 (52・嘉川) ▽ 古野守興 (36・大殿大路) ▽ 増山元治 (35・松美町) ▽ 溝邊正 (36・千葉県) ▽ 宮崎孝博 (37・道場門前二丁目) ▽ 石山英史 (47・大内) ▽ 上野啓一 (57・後河原) ▽ 梅田忠良 (48・金古曾町) ▽ 小坂一男 (60・糸米一丁目) ▽ 工間正朝 (66・嘉川) ▽ 宗教法人新生介 (66・嘉川) ▽ 消防署へ救佛教団 (楠木町) ▽ 急務機器 (山口ロータリーグループ)

ラブ（湯田温泉四丁目）市民会館前にポール時計一式▽山口県生命建物共済農業協同組合連合会・佐山農業協同組合・仁保農業協同組合・山口市農業協同組合合カーブミラー多数寄付。

## ■優良団体 二団体

▽ 平川技術信託組合（農業振興）兼業農家の労力不足問題を取り組み、農作業の受託事業を実施し、地域農業の発展に尽した。

▽ 山口BBS会（友達活動・下豊小路）多年、友達活動を通じ児童生徒の非行化防止、健全育成に尽した。

昭和53年12月1日

(3)



大きな葉の間に花をつけたビワ。12月の花です。

いよいよ本格的な冬になります。12月というと、歳末であわただしい月ですが、早くから計画的に仕事の段取りをしておきましょう。

### —12月のこと—

**年末年始の防犯運動** 1日から始まります。年末はとかく気ぜわしいのですが、外出時、就寝時の戸じまでは特に気をつけましょう。また防犯とともに火の用心も十分心掛けてください。

**年賀郵便特別取扱い** 15日からです。日頃疎遠になりがちな人に、年に一度くらいは、年賀にそえて近況を知らせたいものです。郵便局では、年賀状は20日頃までにまとめて出してもらうようにと、呼びかけています。自分の住所氏名、郵便番号などもくわしく書いておくと、相手も住所の整理ができる便利です。

**冬至** 22日。昼が最も短い日です。この日から屋はすこしづつ長くなりますが、寒さはいよいよ厳しくなります。この冬至には古くからナンキンを食べる風習があります。またこの日、ユズ湯といつて、ユズを入れた風呂に入ると一年中病気にかかるないという俗説があります。

**大晦日（おおみそか）** 31日は一年の最後の日でおおむぎともいいます。晩には「年越しそば」といって、そばを食べて長寿を祈るならわしがあります。除夜の鐘に、去りゆく年をお省し、ご家族そろって、よい新年をお迎えください。

山口市立小・中学校通学区域  
審議会（会長浅原美橘 学識経験者、市議会議員、PTA会長  
小・中学校長、行政機関の職員十九人で構成）では、十一月八日市教育委員会から昭和四十六年に諮問のあつた「山口市立小・中学校の通学区域はいかにあるべきか」の答申をしました。  
答申の内容は――

■自由選択区の解消  
宮野、大殿地区にかかる自由選択区（江良、平野、芝崎、下折本）を、江良、平野、芝崎および下折本のうち、三の宮一丁目五番と三の宮二丁目七番から九番までの区域を大殿区域として折本のうち、大殿小学校に属する区域を除く区域を宮野校区とします。

■施設などの就学特別指定  
を是正



十一月十日付  
▽課税課主任宇佐川三郎（保険年金課同）▽同村上武紀（出納室同）▽同和対策部主任伊藤嘉彦（銭司公民館主事）▽農林水産課主任村上仁志（土木課同）▽福祉課主任秋元昭二（市民課同）▽出納室主任田中正（同和対策部同）▽銭司公民館主事松尾陸紀（課税課主任）

山口市立小・中学校通学区域  
審議会（会長浅原美橘 学識経験者、市議会議員、PTA会長 小・中学校長、行政機関の職員十九人で構成）では、十一月八日市教育委員会から昭和四十六年に諮問のあつた「山口市立小・中学校の通学区域はいかにあるべきか」の答申をしました。

答申の内容は――

## 自由選択区を解消 小・中学 校通学区 審議会が答申

中学校に就学していたが、これ  
を湯田小・中学校とする。

木町子ども会  
山口BBS会

### 県優良青少年団体表彰

十一月十九日、木町子ども会（代表森脇珠枝）、山口BBS会（会長嶋司武夫）の二団体は、

優良な青年団体として、県知事から表彰されました。

木町子ども会は、野菜づくり香山園の花だんづくりなど、ユニークな活動を続けており、また山口BBS会は、山口大学の学生を中心構成され、非行を行った少年に「ともだち活動」を行い、成果をあげています。

■人事異動  
は、史上最高の八十四件を記録しました。また、今年も十二月二十日現在、七十三件と去年の件数にせまる勢いで、憂うべき事態です。

出火率は、人口一人当た

## 出火率は大都市並み ストーブの取扱いに注意

### ■火のおそろしさ―― 認識に欠ける――

### ■ストーブによる火災 年間必ず数件

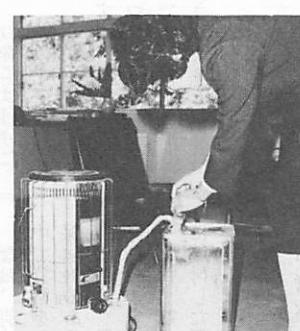
はないでしょうか。

市内の昨年の火災発生件数は、家庭でストーブを多く使う季節になりました。毎年、暖房器具の取扱いがわるいために起る火災が数件あり、市消防署ではストーブの取扱いの注意を呼びかけています。

火は、史上最高の八十四件を記録しました。また、今年も十二月二十日現在、七十三件と去年の件数にせまる勢いで、憂うべき事態です。

出火率は、人口一人当た

### 冬到来 一給油は火を消してから――



。出入口、通路などの人の出入口の近くにおかないカーテン、ふすま、障子など燃え易いものの

。狭い部屋で使用するときは歩行の邪魔にならぬ位置におく

。小さな子どものいる家庭では、ストーブのまわりを棒で囲い、手が触れないようにする

。火をつけたまま運ばず、給油は必ず消火して行う

。ガソリンなど引火性のものは絶対に近づけない

。洗たく物の乾燥に使わない。器具の点検と手入れは十分に行う

。出火率は、大きい都市ほど高いのが普通ですが、山口市の出火率は人口規模の大きい下関市五・三件、宇部市五・八件よりも高く、大都市並みの出火率となっています。

この原因は、市民に本当の火災の恐さの認識に欠け、安易な火の取扱いにあるので

。器具の点検と手入れは十分に行う

## 濃霧につつまれた山口盆地



十一月十四日早朝、鴻ノ峯山頂から山口盆地をのぞむ。

糸米から荻崎を越えると朝倉ですが、ここすぐ右側の山すそに、カヤ葺きの古い民家（写真）があります。古い石垣や大きなカキの木などが周囲の景色によくなじんでいます。この家は、朝倉でも古くからの家で、土地の昔から的人は「朝倉の大塚」といつて知られています。



糸米から荻崎を越えると朝倉ですが、ここすぐ右側の山すそに、カヤ葺きの古い民家（写真）があります。古い石垣や大きなカキの木などが周囲の景色によくなじんでいます。この家は、朝倉でも古くからの家で、土地の昔から的人は「朝倉の大塚」といつて知られています。

## 朝倉の歴史を伝え まち中のカヤ葺き



ましたが、原田さんは「この家は江戸時代の終り頃の建築と聞

きました。その後多少の改造はされましたが、よく古い形式は残っています。屋根も昔のままがよいと思い、三年前と、昨年、それぞれの屋根をカヤで葺きかえました。最初の時、カヤは近在にないでの、篠目から取り寄せましたが、昨年は近くのカヤを刈つて葺いてもらいました。もう職人も少なくなり、なかなかへんですが、昔のままの良さを大切にするため、なるべく古い形で保存するように努力をしています」と語っておられます。

新 春 九 州 三 社 初 詣

市営バス

九州三社（宮地嶽・太宰府天満宮・筥崎宮）に初詣でをする会員を募集しています。

日時：昭和五十四年一月五日午前八時市民会館前集合

会費：大人四千三百円、子ども三千八百円

コース：市民会館前（午前八時出発）→太宰府天満宮（昼食）→筥崎宮→宮地嶽神社→市民会館前

申し込み：十二月二十八日までに、市交通局営業課（電②二五五五）へ。

## 大歳俳句俳画会

昨秋から冬にかけて、早朝、よく濃霧につつまれます。鴻ノ峯の頂上からみる山口盆地は、すっかり濃霧の下に沈み、わずかにガビエルの塔や電々公社のアンテナが頭を出し、まるで日本画をみるような光景です。



月二回の例会日には、自宅で思い思いにつくった俳句を持ちより、指導者の藤井緑水さん（山口市短文芸協会会長）の助言や会員同志の批評で勉強会が行われ、次いで筆と絵具を使って、俳画を書きます。

会が発足してまだ日が浅く作品の出来ばえは、「今一つ」とのことですが「会員を殖や



作品のできばえを批評しあう会員

## 観察がこまやかに 創作と描く楽しみ

し、大歳の地にどっかりと、野良生えの根をおろしたい」と会員は意欲まんまんです。こうというものです。

平均年令五十八歳の男女十一人が会員。世話人は岡部岡市さん（六十六歳）。

「俳句・俳画を手がけるようになってから、季節の移りことは確かなようです。

昨年六月、公民館の呼びかけでできたこの会、俳句だけではなく、五七五の十七字文学によみこんだ情景や心情を描こうというものです。

ができますが何より」と会員の感想はさまざまですが、会員のだれもが、例会は生活の一つの「ふし目」である、これは確かなようです。

昭和五十三年の一月から十二月までに納めた国民健康保険と国民年金の保険料の「納付額証明書」を五十四年一月に配付する納付書（国民健康保険料八期分・国民年金保険料四期分）に添付してお届けします。

この証明書は、所得税、県民税の申告に必要です。保管しておいて利用ください。なお、前納している人、途中で資格をなくした人、未納保険料のある人は、保険年金課または、最寄りの出張所で発行します。

また、この証明書発行までに納付した保険料の金額が必要な人は、保険年金課へおたずねください。

趣味を持つことによって、生きがいができ、若さを取り戻したと皆さん笑っておられました。

表の場を年に一度でなく、来年の春には自分の手で、自作の展示会も計画されています。

こういった発表の場を年次で開かれた大歳文化祭に、不要の布や竹、木を利用して作った色紙掛に俳画を飾り、花を添えていました。

この証明書は、所得税、県民税の申告に必要です。保管しておいて利用ください。なお、前納している人、途中で資格をなくした人、未納保険料のある人は、保険年金課または、最寄りの出張所で発行します。

また、この証明書発行までに納付した保険料の金額が必要な人は、保険年金課へおたずねください。

国民健康保険・国民年金  
保険料の証明書を  
発行します

(5)

問 今年二月に三番目の子どもが生まれ、児童手当の請求手続きを八月にしました。

児童手当制度とは・

お答えします

が、この制度の主旨や内容を教えてください。

湯田 津山勝志

答 この制度は、「家庭生活の安定と児童の健全育成、資質の向上」を目的として昭和四十七年一月から発足したもので、十八歳未満の児童を三人以上養育している人に、次の

要件にあてはまれば、三人目以降のお子さんに児童手当が支給されます。

受給資格として十八歳未満の児童三人以上のうち一人以上が義務教育終了前の児童（中学生以下）であること、また、養育者の前年の収入が一定の額より少ないことです。

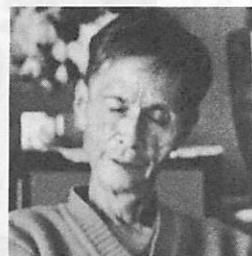
該当する人は、住所地の市町村長に認定の申請をしますと、申請の翌月から三人目以降の児童一人につき月額五千円が支給されます。ただし、五十三年十月から前年の収入について市民税所得割の額がない受給者には六千円に増額されました。

支払いは、二月、六月、十月

嘉川の南端、国鉄宇部線以東の海側に拡がる約百ヶ所の北の江開拓 今から約五百年前、地方の豪家の開拓した開拓として有名です。



## 用水・防水と30年余 北の江水利組合長 安藤作馬(72)さん



一言一句、かみしめる  
ように語られた安藤さん

海岸保全と用水確保事業を行政に熱心に訴え、その実現をはかつてきました。その原動力は「台風がくれば避難したこと、折角育てた稻がよれて枯れいくみじめな思い」と安藤さんは話されます。

この開拓地で三十余年、海岸線の堤防を強固にすることと、農業用水の確保のため、ほん走したのが北の江水利組合長安藤作馬さん(72)。産業

秋穂二島の祢宜部落では、前からあった集会所がせまくなつたので、今回百十五平方㍍の公会堂を新築しました。この時、敷地内に崩れたままになつていた宝筐印塔(ほうきょういんとう)も再建しました。宝筐印塔というものは、宝筐印陀羅尼といふお經を、小石に一字ずつ書いて下に埋め、その上に建てる石塔のことです。この石塔は以前ここに消防車庫を建てるとき倒れ、そのままになつていました。

再建された塔は高さ三㍍もある立派なもので、法境二島の地上にふさわしい景観をそえることになりました。



功労者として、このたび、市表彰を受けました。  
この開拓は、約千四百戸の海岸堤防を持ち、また、三年に一度は干害に見舞われる常習干ばつ地です。このため、安藤さんは、みんなで協議し

今年完成した今津川の井せきは、「今年の干ばつから、開作をすぐった」という。老朽化のはげしい北の江溜池の改修が今年度から始まる。海岸保全の事業もどうやら今度から始まるようです。

「この二つの事業が終わったら、私の役目は終わり」と安藤さん。農業者の三十余年の「水」との戦いを象徴する

## 再建された 石塔



塔

宮野にある清水寺は、山口盆地で最も古いお寺といわれます。が、広い境内には、觀音堂や山王社などの古い建物があり、県の文化財に指定されています。

この清水寺の釣鐘の音は、清

水寺の晩鐘といって、人々に親

しまれています。ところが、

その鐘は戦争に供出され、長い

ことその音は聞かれませんでし

た。そこで今回、門徒や地区の

ひととのお世話を鐘が再鋲さ

れ、十一月八日に盛大な慶賛供

養がありました。

再鋲された鐘は、今後は朝夕

宮野の里に平和な音を伝えるこ

となるでしょう。

届け出をしました。

転勤などで家を転居したと

は、そこに住んでいること

を証明するただ一つのもので

す。

住民基本台帳に登載するこ

とは、そこに住んでいること

を証明するただ一つのもので

す。

住民基本台帳に登載するこ

とは、そこに住んでいること

を証明するただ一つのもので

す。

住民基本台帳

市  
民  
課  
便  
り  
住  
ん  
で  
い  
る  
証  
し  
の  
唯  
一  
の  
物

地で最も古いお寺といわれます。が、広い境内には、觀音堂や山王社などの古い建物があり、県の文化財に指定されています。

この清水寺の釣鐘の音は、清

水寺の晩鐘といって、人々に親

しまれています。ところが、

その鐘は戦争に供出され、長い

ことその音は聞かれませんでし

た。そこで今回、門徒や地区の

ひととのお世話を鐘が再鋲さ

れ、十一月八日に盛大な慶賛供

養がありました。

再鋲された鐘は、今後は朝夕

宮野の里に平和な音を伝えるこ

となるでしょう。

届け出をしました。

転勤などで家を転居したと

は、そこに住んでいること

を証明するただ一つのもので

す。

住民基本台帳

## よみがえった 鐘

轟させながら語られます。

「北の江開拓は若い開拓、今から地方ができる。外的条件が揃えば、次はほ場整備。農道水路が未整備じゃ、近代的な當農計画はたちません。これは次の世代の仕事」と…。

情熱も意気も、少しもおとろえなく、力強い言葉で話してくださいました。



10日  
オリエンテーリング大会  
緑と太陽のスポーツへ  
参加しませんか

名  
鐘

○ 日時 十二月十日 受付け時間午前九時三十分から十一時まで(雨天中止)。集合場所 山陽本線四辻駅前。クラスとコース距離一般A(経験豊富な人)七\*、同B(大会参加三回程度)六\*、同C(初心者)六\*、ジュニア(中学生)五\*、女子五\*、徒歩OL(家族・一般・小学生)五\*。申し込み 住所、氏名、年令、連絡先電話番号、希望クラス名をハガキにかいて

龟山町二十一市教育委員会体育課電二一〇二八五へ。当日会場でも受け付けています。表彰上位入賞者には、賞状・賞品があります。

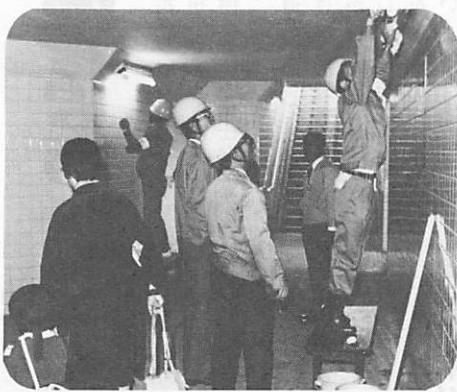


▲笑いと拍手が続いた  
鶯流狂言発表会  
十一月五日、野田・能舞台で鶯流狂言の発表会が開かれ、集まった約三百人は、舞台でくりひろげられる古典芸能に笑いと拍手が続きました。



## ▲戸外の散歩に、話がはずむ

社会奉仕の尊さを知ろうーと大内婦人会は11月17日21人が銚子市老人ホーム梅光園に慰問にでかけました。日ごろ、寝たきりのお年寄りを車イスにのせて、戸外に誘い、よもやま話に話がはずみました。



▲清掃で元の照度を取り戻す  
十一月十七日、中国電力山口支店社員の二十人が、市民会館前の地下道の照明器具の手入れをしました。地下道の灯りは、もとの照度をとり戻し、その行為とともに光っていました。



## ▲もう、タコもお手玉もできるよ

11月19日、銚子市子ども会育成連絡協議会では、手づくり教室を開きました。48人の児童が参加、タコとお手玉づくりを勉強、昔ながらの正月の遊びものの素朴な味を知りました。

◀もちつきに  
つきうす登場  
佐山文化祭

11月19日に開かれた佐山文化祭。もちつきに、昔なつかしいつきうすが登場、子どもたちの人気が集中しました。そして身の丈ほどのきねをふるい、「ああくたぶれた……」と子どもたち。

多くの同和問題を正しく理解していただき、問題解決への実践力をつけていただくために開設した市民同和教育研修講座は、十一月十六日で全日程を終了しました。

別措置法までの歴史的経過とわたしたちのかかわり。家庭教育と同和問題では、子どもをとりまく大人の同和観の在り方。

「同和教育の実践」

として、同和地区における同和教育の実践事例と全市民の連帯意識

「同和教育推進上の諸問題」は、学校と地域社会の連携による同和教育の推進。

「現代社会と同和問題」では、同和対策事業特別措置法(时限立法)下における同和問題解決への反省と法延長への課題。等々講師諸先生のご熱意と参加市民の学習意欲により、大変盛り上りをみることができました。

五講座をとおし全部出席された人も相当数いらっしゃいました。

その中には、各職場で指導的立場の方、婦人会・青年団の幹部、教育専門家、町内

市民同和教育研修  
講座を終わって

市のみなさんにひとりで多く、同和問題を正しく理解していただき、問題解決への実践力をつけていただくために開設した市民同和教育研修講座は、十一月十六日で全日程を終了しました。

「歴史的にみた同和問題」においては、同和対策事業特



同和問題を考える

の世話を人と市民各層への同和教育の輪を広げるにふさわしい人々の参加を得ましたことは、今後に大きな期待がもたれます。

受講者の声として、「山口の全人口の割合から、まだまだ多くの参加者があつてもよいのではないか」「『たいせつな社会問題として受けとめるべきではないか』は、講座の益々の盛会を願う建設的なご意見でした。

「私は去年も参加しましたが、新しい問題をみつけることができた」

「同和教育は、私たちの身近な問題から深めていく必要があるのではないか」

「わたしたち大人の同和教育の積み重ねが必要ですね」

という意見は、同和教育の中味を理解している上でのご発言と思われます。

現在、学校教育では児童・生徒に、同和教育への正しい理解と問題解決への実践力をつけるため、学校同和教育を行っています。この教育の効果を上げるために、市民の同和教育への認識の高まりがぜひ必要です。

そのため、啓発活動の盛り上がりを期待します。

## ■不燃物の収集日■

## 出張所地区

- 12月 平川13日、小鰐15日、大内18日、吉敷20日、大歳22日、仁保26日、宮野27日
- 1月 佐山6日、嘉川9日、陶、銅錢司11日、名田島、秋穂二島12日

## 月間資料展示

## ■「ひつじ」—県立山口図書館

- 期間 12月1日～27日
- 展示資料 来年の「えと」にちなみひつじの関係文献約50冊
- 場所 県立山口図書館

## 知識と技術

## ■ミニ・林業教室

- 日時 12月8日午前9時30分から午後3時まで
- 場所 宮野公民館
- 対象 森林所有者
- 内容 林業に関する技術と知識（講義と実習）
- 主催 山口市、市森林組合、宮野財産区、山口県
- 受講料 無料
- その他 昼食、水筒、カマ、ナタ、ノコを持参のこと
- くわしくは市農林水産課へ

## ご存知ですか

## ■不動産無料相談所

社団法人山口県宅地建物取引業協会では、不動産の諸問題や業者とのトラブルなど、いろいろな相談に応じています。

秘密は固く守られますので、気軽に相談ください。場所は山口市中央三丁目1-3山口県宅地建物取引業協会（電④-0760）です。

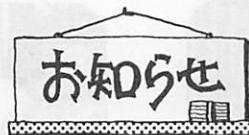


## ■市内一のノッポビル完成

## 山口放送ビル

山口放送山口支社ビル（写真）が県庁前の大手町に完成しました。

このビルは地下1階、地上8階建てで地上から35m、市内では一番のノッポビル。県庁周辺に次々と建つビルの中でひときわ目を引きます。



水道管は寒がりです。気温がマイナス四度以下になると、凍つて水が出なくなったり、水道管が破れたりします。ちなみに市でマイナス四度以下になつた日は、五十一年十二月から翌年三月まで十七日もありました。また、五十二年の二月には最低気温が氷点下七度と異常寒波に見舞われ、水道管の破裂事故などが四千三百件も起っています。

水道管がむき出しへなつて、ところや北向きにあるところは要注意です。

水道の新設・増設工事申し込みは十五日まで年以内に水道の新設・増設を希望する人は、十二月十五日までに市指定の工事店に申し込んでください。

現金の持ち運びに注意  
あわただしい年の瀬は、現金の持ち運びを狙う「ひったくり」などが多くなります。災難に合わないように、次の事を守りましょう。  
現金は、しっかりと身につけ

暴力を追放  
どんな小さな暴力でも、見かけたらすぐ一一〇番へ、山口市から暴力を追放しましょう。

お出かけ防犯を励行  
旅行などで留守をするときは最寄りの駅、派出所に連絡をし、お出かけ防犯を励行

十二月から三か月間は、「ネズミ駆除運動月間」です。

ズミ駆除運動月間

伝染病を媒介し、食品や家具

を食い荒らすネズミ

は、繁殖力もさかん

で、一か月にその数

が倍になります。

このネズミを駆除

するには、薬剤や捕獲器ですが、近所や

地域で共同して駆除

をするといつそうの効果があがります。

駆除方法などの相談は

市衛生課（電④-411-1）へ。

# マイナス四度以下 水道管は危険信号

## スキー入門講座受講生募集

- 開講日 12月午後6時30分から7日午後6時30分
- 期間 12月～54年3月 隔週木曜日
- 実習講師 森重文夫先生ほか
- 対象 初心者、中、上級者
- 講師員 70人
- 受講料 3,000円
- 申し込み 希望者は市中央公民館（電④-0381）へ

## 新有権者の感想文を募集

- 内容 成人を迎えた人や迎える人の新有権者としての感想、選挙を経験したことを感じたこと
- 字数 2,000字以内
- 資格 昭和33年1月1日から34年12月31日までに生まれた人
- 応募 来年1月31日までに、滝町1-1県庁内選挙管理委員会へ

## 自治医科大学入学者募集

- 資格 高校卒業か卒業見込みの人またはこれと同等の資格を有する人
- 試験期日 1月28日（第1回）
- 入学者 授業料などの経費や生活費の一部が貸与される。ただし、卒業の後は、公立病院に勤務する条件がある
- 願書受付け 1月11日から17日までに、山口市滝町1の1県衛生部医課へ

## 山口大学医学部附属臨床検査技師学生募集

- 資格 高校卒業か卒業見込みの人またはこれと同等の資格を有する人
- 受付け 1月17日から2月17日までに宇部市小串同校入試係へ

## 山口大学医学部付属看護学校生募集

- 資格 高校卒業か卒業見込みの人またはこれと同等の資格を有する人
- 内容 看護に関する知識、技術を授け、有能な看護婦を養成するもの
- 受付け 1月5日から20日まで、宇部市小串同校入試係へ

12月の休日当番医	外科系				内科系			
	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話
3	柴田外科	山口2-1012	村田外科	小郡2-7100	清水内科	山口5-2288	岡村医院	小郡3-2053
10	丘病院	山口5-1100	第一病院	小郡2-0333	城島小児科	山口2-3235	小郡2-2388	新井医院
17	済生会山口病院	山口2-2430	第二病院	小郡2-0411	田村内科	山口2-6533	小郡2-1002	三河内医院
24	山口赤十字病院	山口2-0680	阿知須2200	田原小児科	山口2-3207	岩浜内科	佐藤医院	阿知須2126
29	—	—	共立病院	小郡2-2513	—	—	小郡3-0637	共立病院
30	田村外科	山口2-7527	嘉川整形外科	小郡2-2887	四辻	2177	小郡2-0279	賀田内科
31	—	—	湯田医院	—	湯田医院	山口2-1739	小郡2-2325	藤田内科

■ 診療時間は8時30分から17時30分 ■ 歯科は県口腔センター 吉敷下東（3・1820）へ。9時から15時